



松 韻

鶴上市立天王南中学校 校報

令和4年12月23日 第9号

電 話：873-4300

F A X：873-3373

E-mail : tennan_jhs@edu.city.

katagami.akita.jp

令和4年度、30周年記念の年度のスローガン 「ただこの時に燃えよ ーたくましく、そして、うるわしくー」



教師ミニミニ体験終了後、職員へのあいさつ



2年3組で国語を教える本荘高校のH・Mさん



2年2組で国語を教える聖霊高校のM・Aさん

「光陰矢のごとし」小学校5、6年生の時の担任のU先生が、私たちに「時間の大切さ」を教えてくれる時に口癖のように使われていた言葉です。毎年、師走を迎えると時の流れの早さを感じ、恩師の言葉を懐かしく思い出します。今年も、あと八日で年明けです。保護者の皆様におかれましては、30周年を迎えた本校を、今年も温かく見守り、支えていただきありがとうございました。来年の「卯年」は芽を出した植物が、目に見えて、大きく成長する年だと言われています。本校の生徒も大きく飛躍できる年にしたいものです。

教師はやりがいのある職業です…

今週、本校の卒業生2名を含む7名の高校2年生が『教師ミニミニ体験』として、本校で教育実習を行いました。7名に教師を志望している理由を尋ねると、全員が「恩師の存在」を挙げていました。進路に悩んでいるとき親身になって寄り添ってくれた先生、分かることやできることの楽しさを教えてくれた先生等、これまでに出会った先生方が、7名の生き方に影響を与えていていることを聞き、改めて教師という仕事の重責とやりがいを再確認することができました。私自身も教師を志したのは、常に愛情と情熱をもって指導してくださったU先生の影響です。これまでU先生を目指して努力を重ねてきたように感じています。

現在、本県では教員志望者の減少が、大きな課題となっています。7名の高校生との出会いを通して、私

たち教員が、日々「分かる、できる喜びを実感できる授業をすること」「子どもたちに誠意をもって寄り添うこと」が、教員志望者の増加につながることを実感することができました。来年も、教師のやりがいを実感できるよう、全職員で力を合わせて頑張りたいと思います。

今回の体験に参加した卒業生のT・Mさんが中3の時に書いた『平穏無事』という掛け軸が校長室に飾られています。来年の「卯年」が、本校の関係者全員にとって平穏無事な一年になることを祈念しております。 (文責 校長 櫻庭)

本荘高校2年 H・Mさんの体験日誌より(一部抜粋)

<1日目>

廊下で会った生徒が皆あいさつをしてくれて、あいさつの気持ちよい学校だと感じました。担当させていただいた2年3組は、とても落ち着いていて、優しい人が多いように感じたので、明日の実習授業では、その特色に配慮しながら進めたいと思います。

聖霊高校2年 M・Aさんの体験日誌より(一部抜粋)

<2日目>

初めて一時間を通して授業をしてみて上手くいかないことがたくさんあったけれど、すごくやりがいを感じました。

今回の体験を通して今まで以上に教師になりたいという気持ちが強くなつた。予想していた以上に教師という職業が大変だということを知ると同時に、こんなにも楽しくて、やりがいを感じ、必ずなりたいと思った。

各部挨拶運動の振り返りと今後の目標

女子バスケットボール部 主将 ■ ■ 「勝負の冬休み」

挨拶運動に取り組んでみて、私達バスケットボール部はもう少し声を出さなければいけないと思いました。私達は試合中のコミュニケーションも少なく常に声を出しながらプレーすることができていいので、挨拶運動などの場で自信をつけていけたらなと感じる良い機会となりました。

春には春季大会があります。私達バスケットボール部は地区大会優勝という目標を立てて日々の練習に取り組んでいます。

もっと練習の強度を上げてチーム内で切磋琢磨し合いながら頑張っていきたいです。



柔道部 主将 ■ ■ 「挨拶運動の課題」

金曜日。その日は吹奏楽部と一緒に挨拶運動だ。

挨拶運動が始まって早2週間。私は遅刻を2回してしまった。3人の部員は2回とも来なかつた。

金曜日は絶対遅刻しないことと、全員が必ず出席できるようにする。もし一人が遅刻したら連帯責任きつい練習を一日中する、という決まりを立てることにした。だから、全員遅刻せずに大きな声で挨拶をしていきたい。柔道部として責任をもって挨拶運動に取り組んでいきたい。

サッカーチーム 主将 ■ ■ 「今後頑張ること」

サッカーチームでは、「挨拶運動に遅れた分は走る」などのペナルティを決め、部員全員が参加するよう呼びかけました。しかし、部員全員が揃うことは1回もありませんでした。このことから、ペナルティを決めるのではなく、挨拶の大切さについて部内で話し合うことで、もっと挨拶運動への意欲を高めることが必要だと思いました。

サッカーチームの目標は全県での初戦突破です。目標達成のために冬期間ボールのキープ力を上げることと1対1で負けないことの2つを重点的に頑張っていきます。

ラグビー部 主将 ■ ■ 「今よりもっと強く」

今年から始めた部活動での挨拶運動。挨拶運動は初めてではなかったけれど、久しぶりだったのでキャプテンである私が忘れてしまうという失態を犯してしまいました。私はキャプテンとしても一人の生徒としてもまだまだ半人前だという現実をたたきつけられてしまいました。

次に、春に向けた目標は、体力、スタミナ、パワー、スピードをつけるということです。私の後輩の部員たちは何かに特化していますが、欠けている要素もあるということをこの1年で知りました。冬休み期間中、部活動はあまりないけれど、家にいる時間を使って自分の足りないところを鍛えるという目標を立てました。私達ラグビー部は、この目標を達成して、春には今よりもっと強くなるよう頑張っていきます。

野球部 主将 ■ ■

部活動ごとに挨拶運動をやってみて、すごくやりやすかった。通りかかった人全員に挨拶をすることができた。しかし、大きな声で元気に挨拶をできたとは言えないと思う。まだ、これからも挨拶運動はあると思うので、今回の反省を生かして頑張っていきたい。

野球部の春の目標は「春季大会優勝」だ。そのため、冬の練習で体力づくりや筋トレに力を入れている。秋季大会を経て、

僕たちの課題は「守備」「バッティング」「サインプレー」と感じている。「判断ミス」「チャンスで打てない」「サインを間違える」このような課題があると、春季大会の優勝はほど遠いと思う。

これらの課題解決のために日々の練習から今の課題を意識して、全力で励んでいきたい。「継続は力なり」という言葉を信じて一生懸命練習に取り組んでいきたい。



ソフトテニス部 主将 ■■ 「挨拶運動から学んだことと、これからの部活動」

各部活動ごとの挨拶運動をやってみて、大半の人がしっかりと参加していて、相手に届くような声で挨拶をしていました。挨拶をしていて、ただ声だけを出すのではなく、相手の目を見て挨拶をしようという意識が高まった挨拶運動にすることができました。そして、冬季練習を通して春に向けた目標は、「団体戦全県出場」です。そのために部で頑張ることは2つあります。

1つめは1、2年生の団結力を上げ、意味のある部活動にすることです。1年生が本格的に部活動に入った頃よりも団結力は上がっていますが、春に向けてもっと団結力を高め、部活動の練習内容の質を上げられるようにしたいです。

2つめは技術の向上と打力を上げることです。試合の中で使いこなせるような内容や自分の苦手なコースを得意にすることなどに取り組んでいきたいです。打力は全部員が高めるべきことで、練習で行っている一本打ちで、もっと上げていくように声かけも行っていきたいです。

男子陸上部 主将 ■■ 「春に向けて」

僕は、挨拶運動に取り組んでみて、陸上部の成長を感じることができました。回数を重ねるごとに一人一人の声の大きさが大きくなったり、チーム全体の士気ややる気が上がったりしているように感じました。

男子陸上部では、春の大会に向けて冬の期間の体力作りを目標にしました。この目標を達成するために、十五分間走、雪上トレーニングなどの長い時間走る練習を重点的に頑張っていきたいです。



女子陸上部 主将 ■■ 「『挨拶』の大切さと冬に頑張っていくこと」

部活動の挨拶運動が始まりました。私たち陸上部は初めから大きな声で明るく挨拶をしようとみんなで話しました。

朝になり、全校生徒が登校してきたときに、「おはようございます」と元気な挨拶が響き渡った。自分から大きな声で明るく挨拶することによって、みんなも気持ちよく返してくれるし、挨拶に対する意識もお互い変わると実感した。挨拶をすると返してくれる。当たり前だけで終わることなく、普段の生活でも積極的に自分から挨拶することを心がけたい。

来年の春の目標は、男女そろって市郡春季大会優勝。そして、それぞれが自己ベスト更新。そのために今の冬の時期に走り込みをして体力をつけたり、自分の種目の基礎を身に付けたりしていきたい。来年、悔しい思いをしないためにも何事も一生懸命に、そして強い心をもって心身共に鍛えていける冬にしたい。

女子バレーボール部 主将 ■■ 「地区大会優勝に向けて」

部活動ごとに挨拶運動をしてみて、挨拶運動への取組が良くなかったと思います。また、恥ずかしがらずに挨拶をする人が増えたと感じました。

そして、この冬の練習を生かし、私達が重点的に頑張ることは体幹です。レシーブやサーブ、スパイクにとても必要になってくるので体幹をしっかりと鍛えていきたいです。特にスパイクに力を入れているので、腹筋、ジャンプ力を重点に鍛えていきます。春の地区大会優勝を目指して、冬季練習に真剣に励んでいきたいです。

剣道部 主将 ■■ 「チーム一丸」

3年生が引退し、新体制で挨拶運動が始まりました。挨拶運動で大変なことは、集合時間に間に合わない人がいることです。チーム一丸となり、一人一人が自覚をもって行動できるよう、キャプテンとして声かけをしていきたいです。

春、夏の大会に向けて、この冬は体力をつけるために、体力トレーニングや体幹トレーニングに重点的に取り組んでいきたいです。地区大会、県大会では、チーム一丸となり、いい成績を残すことができるよう頑張りたいです。

吹奏楽部 副部長 ■■ 「よりよい吹奏楽部を創るために」

吹奏楽部の挨拶運動では、全員が生徒に向かって笑顔で挨拶をしました。挨拶をされた生徒も笑顔になっていて、すごく嬉しかったです。しかし、挨拶運動の日だということを忘れていたのか、何人か遅れて登校してくる部員もいました。次からの挨拶運動では、遅れてくる人が少なくなるよう呼びかけを徹底します。

春に向けて重点的に頑張ることは、「返事や反応が多い部活動にすること」です。現在の吹奏楽部は、先生が言ったことや教えてくれたことに対しての返事、反応があまりありません。そこで、先生が何かを言ったとき、まず私が「はい」などの返事をするようになります。そうすると、他の部員からも「はい」という言葉が出てきます。それを続けることで返事や反応が当たり前になって行くと考えました。元気いっぱいで笑顔あふれる、明るい部活動を目指して頑張ります。

科学部 部長 ■■ 「これからの中学生交流事業に参加した生徒の感想」

2年2組 ■■ 「情報交換で得たもの」

山田中学校に訪問し、各校の生徒会の情報交換会をしました。各校で、成功した活動と、改善点が見られた活動をそれぞれ発表した。天王南中学校では、成功した活動が30周年記念式典と生徒総会で、改善すべき活動が挨拶運動とみなみちゃんと発表した。

そして、他の学校の発言を聞いてみると、天南で改善すべき活動と思っていたものが、他校で成功していたり、天南で成功した活動が他校では改善すべき活動となっていたりした。挨拶運動やみなみちゃんは、他校で成功していた活動だった。そして、他校でこのような活動が成功した理由や具体的な活動内容を聞いてきたので、今後の生徒会活動に生かしていきたい。



2年1組 ■■ 「活気のある天南を目指して」

山田中学校を訪問して天南との違いを一つ発見した。

それは生徒の活気だ。授業、集会を通して一日生活したが、山田中の生徒は、会った人には必ず目を見て大きな声で挨拶、授業中は発表や発言が驚くほど多くて、声も出ていた。私はこの違いにとても動搖した。山田中の生徒会長によると、

「いつもこんな感じだよ。うるさいよね。」

とのこと。私はその「うるさい」を目指していきたいと今回思った。行事や授業も盛り上がった方が楽しいし、学校の中も明るくなると思ったからだ。

実際に山田中のようにできるかは分からぬけれど、今回の山田中訪問で見聞きしたことを生かして、うるさいくらい活気のあふれる天王南にしていきたいと思った。

1年3組 ■■ 「交流会で学んだことを生徒会活性化のために」

私は、今回の交流会の抱負で掲げた「他校とのコミュニケーションをたくさんとり、お互いについて深く知る」ということに積極的に取り組んだ。1日目の意見交換会では、各校から良かった活動と、改善できる活動の2つが書かれた模造紙をみた。どの学校も似たようなことを書いていたが、困っている理由は違っていた。

しかし、天南は一番基本となることができていなく、挨拶運動であれば、遅れてくる人や来ない人もいる状態だ。このような改善できる活動を、良かった活動にするために、学校全体がこれまで以上に協力し、一人一人がやる気をもっていかないと私は考えている。

そのため生徒会では、一人一人の意欲ややる気を向上させるために「全校で楽しめる何か」を用意しても良いのではないかと、私は考えている。

生徒の活躍・各種大会の結果

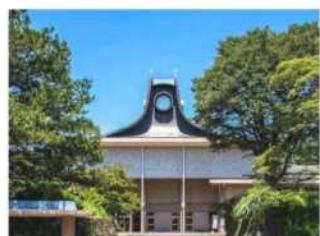
<第63回秋田県児童生徒美術展>

平面の部	入賞	1年	[REDACTED]	[REDACTED]
		2年	[REDACTED]	[REDACTED]
		3年	[REDACTED]	[REDACTED]
	佳作	1年	[REDACTED]	[REDACTED]
立体の部	入賞	3年	[REDACTED]	2年 [REDACTED] 3年 [REDACTED]

※入賞作品は、秋田市文化創造館で展示（一般公開）されます。

展示期間は次のとおりです。

令和5年1月6日（金）～8日（日） 10:00～17:00
9日（月・祝日） 10:00～14:00



<第18回潟上市書道展覧会>

金賞 2年 [REDACTED] [REDACTED]

※作品は市民センター昭和館に展示されます。展示期間は期間は次のとおりです。

令和4年12月27日（火）～令和5年1月12日（木）（休館日 12月29日～1月3日）

1・2月の予定

1月

- 1日（日）元日
5日（木）3年実力テスト⑦
6日（金）令和高校推薦入試実施日
国学館高校前期入試実施日
7日（土）明桜高校前期入試実施日
聖霊高校特待推薦入試実施日
令和高校推薦入試合格発表
国学館高校前期入試合格発表
9日（月）成人の日
11日（水）部活動休止日
聖霊高校特待推薦入試合格発表
12日（木）明桜高校前期入試合格発表
14日（土）秋田高専推薦選抜実施日
15日（日）部活動休止日
16日（月）冬休み明け全校集会
1, 2年冬休み課題テスト
秋田美大附入学者選抜実施日～17
17日（火）フッ化物洗口
18日（水）新入生体験入学・保護者説明会
部活動休止日
20日（金）漢字検定③
秋田高専推薦選抜合格発表
24日（火）フッ化物洗口
25日（水）専門委員会⑤
部活動休止日
27日（金）秋田美大附入学者選抜合格発表
29日（日）部活動休止日
中央地区ソロコンテスト
(あきた芸術劇場ミルバス)
31日（火）フッ化物洗口

2月

- 1日（水）部活動休止日
2日（木）公立高校1次募集願書受付（～7）
3日（金）学校運営協議会
4日（土）聖霊高校一般入試日
令和高校一期入試日
国学館高校一般入試日
5日（日）部活動休止日
7日（火）フッ化物洗口
3年定期テスト④（実力テスト⑧）
8日（水）部活動休止日
明桜高校一般入試日
国学館高校一般合格発表
令和高校一般合格発表
9日（木）公立高校1次募集出願先変更（～13）
聖霊高校一般合格発表
10日（金）開校記念日（131年目）
11日（土）建国記念の日
12日（日）秋田高専学力検査実施日
14日（火）フッ化物洗口
学年末PTA
15日（水）部活動休止日
16日（木）明桜高校一般合格発表
19日（日）部活動テスト休み（～24）
21日（火）フッ化物洗口
22日（水）専門委員会⑥（3年生最終）
23日（木）天皇誕生日
24日（金）1, 2年定期テスト④
秋田高専学力選抜合格発表
28日（火）フッ化物洗口

冬季休業中の学校閉庁日のお知らせ

潟上市では、12月27日（火）から1月4日（水）の9日間を、市内小・中学校の学校閉庁日（子どもも教職員も学校に来ない日）に設定しています。

学校閉庁日は、部活動の一斉休止日とし、お子さんが家庭・地域で過ごす日となります。